

# アリーノニュース

2020  
11/12  
No.100

## アリーノニュース100号記念特集号発行!

### <100号記念号の発行にあたり>

2012年5月15日に施設情報発信のツールとして「アリーノニュース」第1号を発行し、今号が記念すべき第100号となります。おかげさまでアリーノは2019年に開館10周年を迎えることができました。『次世代への飛翔』をテーマに新たなスタートラインについた矢先、新型コロナウイルスというかつて経験のない難局に直面しました。現在、地域の皆さま方に十分満足いただける活動を行うことができず、大変申し訳なく思っております。コロナに負けず、アリーノ設立時の目的を再認識し、安全を第一にこれからも地域の皆さまに愛されるアリーノを目指し職員スタッフ一同邁進していく所存です。

館長 境 高幸

### アリーノニュース100号記念に寄せて



宮前市民館長 溝谷雅彦

私は境館長と毎月定期的にお会いしておりますが、その時にアリーノニュースを見させていただいています。アリーノの楽しさがギュッと詰まっていて、紙面の工夫や、その見やすさに感心させられています。施設の魅力やイベント情報を8年以上発信し続け、記念となる創刊第100号を迎えたことに心から敬意を表します。昨年アリーノは開館10周年を迎え、新たな10年がスタートしたところです。今後も地域の皆様に支えられ、地域の誇れる施設として愛され続けていくことでしょう。アリーノニュースが101号以降も施設の魅力を発信し続けていくことを期待しています。

### アリーノの思い出



アリーノパン教室講師 岡野洋子

アリーノニュース発行100回おめでとうございます。パン講座を開かせていただき丸6年経ちました。多くの人に教えたことがない私でしたが、スタッフの方々のご協力で、スムーズに開講することができました。パン作りを通じて、たくさんの方々に触れ合うことができました。気軽に利用できる施設が近くにあることはとてもありがたいです。

利用した人が笑顔になれる場所、色々な企画に自由に参加できる場所、そしてずっと利用していきたいと思える場所。

それがアリーノです。これからもたくさんの方々の企画、様々な情報発信を楽しみにしています。

### アリーノへの期待



市民活動支援コーナー利用者連絡会運営委員

影山 亥太郎

アリーノニュース第100号おめでとうございます

創刊以来アリーノ活動の情報発信誌としての役割を当該は果たされてきました。今やコロナ禍にあり、その重要性はますます高まってきているのが現状であると認識しています。これからアリーノは地域住民の、より身近な存在として多面的に、かつより多くの方に利用していただくために、さらには従来にも増して新しい社会の生活様式、動きが予想されてきています。アリーノの活用等について委員会としても皆様方とともに知恵を絞っていきたく考えています。アリーノニュースの今後のますますの発展、情報メディアとしての役割について獅子奮迅の活躍をご期待申し上げます。

## いつもアリーノをご利用の方々より~



なでしこ卓球クラブ代表 近藤成子  
アリーノニュース発行100号、おめでとうございます。シニアにとってアリーノは、冷暖房完備などのハード面だけでなくソフト面でもベストの環境と言えます。いつも清潔、そしてスタッフの方々のスマートな対応は誠実で温かい。宮前区には卓球が出来る施設がいくつかありますが、この10年、アリーノで嫌な思いをしたことは一度もない。

この居心地の良さが、アリーノニュースで伝わっているといのですが……当クラブの会員には、アリーノで絵画や書道や囲碁などのサークル活動を愉しむ人があります。ということは、長年この地域を支えて来られたたくさんのシニアの中にもきっと才知未発見者あり！是非、探してニュースに載せてください。



こども食堂 ボランティア 代表 寺部由美

100号おめでとうございます。こども食堂のお手伝いを始めて早や3年、今年の2月27日に68回目を迎え、3周年の行事を計画していたところ、コロナ対応で中止となりました。



再開したい所ですが今はこの稿を借りて今までご協力下さったボランティアの方々、ご利用頂いたご家族様、シニアの方々にお礼とご挨拶、そしてお見舞いを申し上げます。コロナ前と同じと言うわけには行かないかもしれませんが、いずれまたアリーノでお会いできる日を楽しみにしております。今後共アリーノが地域の皆様の依り処、集まり処でありますように。

### テーマ -楽しく生きよう100年-

おしゃべりサロン 豊 ショージ

アリーノニュース100号発行おめでとうございます。益々の発展を願っています。私にはアリーノは夢の広場で年々老いても次々と新発見がアリーノにはあります。楽しくて嬉しくて元気の出る場所です。アリーノでは私もいろいろの企画の展示をさせていただいています。発表の場があることは元気の源になります。生きることは笑う、話す、歩くこと。これを毎日繰り返すことで健康になります。—楽しく生きよう100年—これは私が生きていくテーマです。皆さまもコロナに負けず楽しく、笑って過ごすことを是非心がけてください。

